

# Capture Module 1000 High



自動車はこれまでにない大規模な通信量が必要となる自動運転へと移行しています。この課題を解決するテクノロジーの1つが、車載ギガビットイーサネットです。

Capture Module 1000 HIGHは、1000Base-T1 (12ポート) のキャプチャ・モジュールで、TE Connectivity MATEnet コネクタを搭載しています。40nsの精度でのハードウェアタイムスタンプを行い、ネットワーク干渉を起こさずにAVB/TSNトラフィックをキャプチャできます。

より多くの1000BASE-T1ポートが必要な場合は、802.1ASを使用したデバイス同期機能により、他のキャプチャモジュールとカスケード接続することができます。

## 特徴

- ✓ 1000BASE-T1 (12ポート)
- ✓ PLPと互換性があるTECMPプロトコル対応
- ✓ SFP+10ギガビット対応スロット (2スロット)
- ✓ 複数のキャプチャモジュールでのカスケード接続
- ✓ ウェブサーバー経由で簡単に設定可能
- ✓ 電源: 12 ~ 24 VDC
- ✓ 頑丈なスチールケース
- ✓ サイズ: 186 x 130.4 x 32.5 mm

2x  
SFP+10ギガビット  
対応スロット



3x  
スタンダード・ギガビット・  
イーサネット(RJ-45)



6x  
2ポートMATEnet



1x  
システムコネクタ



## Delivery Scope

\*本体・ケーブルセットは別売りです

CM 1000 High本体



MQSソケット



MATEnetケーブル (x6)  
(片側2ポート端子付き)



圧着端子 (x24)



イーサネットケーブル



バナナソケット 赤/黒  
バナナピン x2



電源用ツイストペアケーブル  
(赤/黒、片側端子付き)



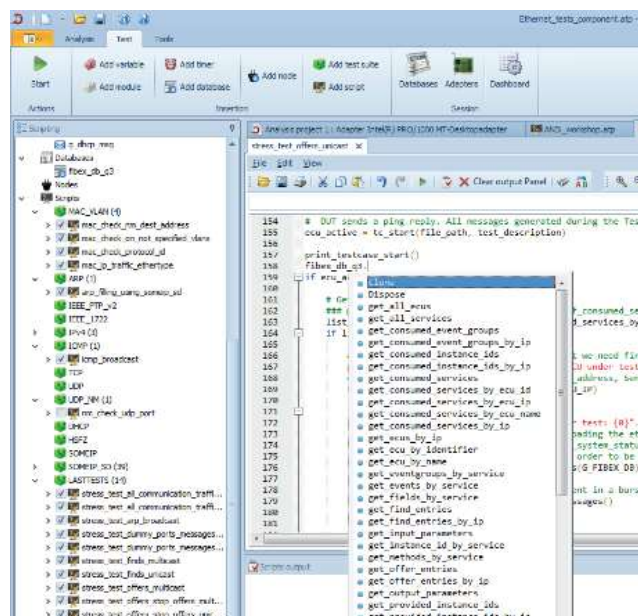
## ANDiソフトウェアのご紹介

100Base-T1および1000Base-T1を搭載したシステムのテスト、シミュレーションソフトウェアです。

ANDi (Automotive Network Diagnoser) は、100Base-T1および1000Base-T1、CAN/CAN-FDを搭載したECUのテスト、およびシミュレーションソフトウェアです。

トラフィックのログおよび解析、イーサネットやCANの送受信、レスト・バス・シミュレーション (RBS) などの機能を持っています。全てのイーサネット・プロトコル、およびSOME/IP、SOME/IP-SD (サービス・ディスカバリー) に対応し、Pythonスクリプトにより柔軟な処理が可能です。

その他、トラフィック・ビューアー、トラフィック・ジェネレータ、バースト送信、Pcapレコーダー、PcapファイルのIP/MAC変換などのツールも用意されています。



## オーダー情報

製品名	型番
Capture Module 1000 High	・本体 TE-1176 / ケーブルセット KS-1176
Capture Module 100 High	・本体 TE-1173 / ケーブルセット KS-1173
Capture Module Eth Combo	・本体 TE-1175 / ケーブルセット KS-1175
Capture Module CAN Combo	・本体 TE-1171 / ケーブルセット KS-1171
Capture Module LIN Combo	・本体 TE-1170 / ケーブルセット KS-1170
ANDi Premium	・TE-1170 / アルミニウムUSB dongle TE-1715

その他のレイヤー2スイッチ、Media Converterなど製品情報は弊社ウェブサイトにてご覧いただけます。

<https://www.gailogic.co.jp/ae/te/>